



天空の里 いもい農場

2024 年度 活動報告



食農体験 2024 全 15 回の活動 BLOG フロント写真 (2024 年 4 ~ 11 月)



調理室を
男女共同参画の
場にしよう



お米を育てる
水について
学ぼう



地域の課題を
知ろう



食べ方
作り方を
学ぼう



活動の継続で
遊休農地を
作らない!



平和を学習して
未来を考えよう



諸団体とともに
活動を進めよう



天空の里 いもい農場
2025 年 2 月 1 日作成



ご挨拶

日ごろ、関係各位におかれましては、多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。ごぞいます。

2024年度の天空の里 いもい農場（以下、いもい農場）は、11年目（通算22年目）の活動を無事、終わることができました。「長野市芋井地区の里山をフィールドに、野遊びや農作業体験を通じて、自然を身近に感じ、環境・農業・食べ物を大切に思う気持ちが育むこと」、「中山間地域の人々と都市部の人々との交流を図ること」、「中山間地域の森や農地の保全、食文化の継承・発展につながることを」を目指し、国連が提唱するSDGsの目標に活動を照らし合わせ、芋井社会会館を舞台に実施しました。



今年は独自の発想で地域づくり・くらしづくり・ひとづくりの活動に取り組んでいる地域活動団体等を表彰する「令和6年度あしたのまち・くらしづくり活動賞（主催・公益財団法人あしたの日本を創る協会、NHK、読売新聞東京本社など）」に応募し、食農体験を軸とした都市部や外部の団体との交流を通じて支援の輪を広げながら活動を発展させていることが評価され、振興奨励賞を受賞しました。2025年度も、この受賞を励みに、さらに楽しい活動を広げながら中山間地域に元気をお届けできるよう、進めてまいります。引き続き、ご指導とご鞭撻を賜れば幸いです。

代表 浦中 綾子

運営スタッフ

子どものやりたい！の気持ちを育む

「子どもの教室」

浦中 綾子（代表） 古里 松木 洋二 飯綱町

畑の野菜守・畑の活動コーディネーター

滝澤 孝一（監査） 須坂市 谷川 一郎（監査） 須坂市

「畑の教室」

清水 綾子（広報・SNS） 須坂市

とれたての野菜をおいしく調理するマジシャン

「料理の教室」

北原 和井 川中島 山崎 政子（副代表） 安茂里

広瀬のフィールドを楽しむ場にする

「季節行事担当」

西沢 和宏（事務局長） 篠ノ井 北堀 雄介（広報） 須坂市

福田 裕久 小布施町

高大生のアテンド&リンゴ乾燥機使用組合担当

「地域とのパイプ役」

五味 美穂子（顧問） 芋井

縁の下の力持ち・なんでも屋

「用務員」

鋤柄 典明（会計・広報） 西長野

計12人 ※括弧内は役割、居住地

登録人数・参加人数

登録人数 … 125人（前年度122人）※内訳：大人65人、子ども60人

参加人数 … のべ1,005人（前年度のべ1,032人）

参加費

年会費 … 大人3,000円、子ども2,000円

飛入参加費 … 500円（1人1回）

栽培した種類した種類と品目数

栽培した品目数 … 22品目

ジャガイモ（キタアカリ）、長ナス、ジャンボピーマン、ミニトマト、長ネギ、ズッキーニ、ハロウィンカボチャ、落花生、サツマイモ（ベニアズマ・安納芋）、ダイコン（夏・秋）、ハツカダイコン、ハクサイ、ハウレンソウ、コマツナ、カブ（夏・秋）、チンゲンサイ、リンゴ（シナノスイート・フジ）、あきたこまち

品目	種類	品目数
ジャガイモ	キタアカリ	...
長ナス
ジャンボピーマン
ミニトマト
長ネギ
ズッキーニ
ハロウィンカボチャ
落花生
サツマイモ	ベニアズマ・安納芋	...
ダイコン	夏・秋	...
ハツカダイコン
ハクサイ
ハウレンソウ
コマツナ
カブ	夏・秋	...
チンゲンサイ
リンゴ	シナノスイート・フジ	...
あきたこまち



活動日と活動内容・参加人数

回	日にち	曜日	内容	人数
1	4/20	土	開講式、ジャガイモ・長ネギ・ニラの植え付け、ハツカダイコン・カブ、野草の天ぷら試食、自己紹介アイスブレイク	76
2	5/4	土	オリエンテーション、ミニトマト・ズッキーニ・落花生・ピーマン・ナス・ハロウィンカボチャの植え付け、ダイコンの種まき、地域さんぽ、ニラの薄焼き	71
3	5/18	土	サツマイモ植え付け、リンゴの摘果、草取り、農家のお小屋、天空こいのぼり	64
4	6/1	土	田植え、竹クラフト、タケノコ料理	88
5	6/15	土	草取り、リンゴの摘果、田んぼの生きもの探し、おやきづくり、農道清掃	75
6	7/6	土	おいしい野菜作りのための草取り、リンゴの摘果、ぬか漬け学習会	64
7	7/20	土	朝5:00集合「農家の朝」体験、草取り、七夕飾り、朝食、探蝶会	59
8	8/3	土	ジャガイモ収穫と新じゃがカレー、平和を考える夏	62
9	8/24	土	ハクサイ・ダイコンの植え付け、田舎の夏を楽しもう！「天空の夏フェス」(スイカ割、ヨーヨー釣り、流しそうめん、おさがり市)	74
10	9/14	土	稲刈り、文字絵リンゴ作り、種まき(カブ・コマツナ・チンゲンサイ・ホウレンソウ)、リンゴ収穫(ピッコロ)、梨収穫(南水)、落果リンゴスイーツ	62
11	9/28	土	脱穀、ワラ運び、草取り、秋野菜の間引き、リンゴの葉つき(シナノスイート)、天寄せ試食	46
12	11/19	土	文字絵リンゴ&シナノスイート収穫、サツマイモ収穫、夏野菜最後の収穫と片付け、天空ハロウィン、新米ごはん	57
13	11/10	日	ハクサイ・ダイコン・落花生収穫、焼き芋・焼きネギ・焼きマシュマロ、焚火カフェ	68
14	11/16	土	リンゴ収穫(フジ)、ハクサイ・ダイコン・ネギ等収穫、農道清掃、農機具の掃除、畑の段差解消土寄せ、お下がり市、天空カフェ、大収穫祭(昼食交流)	63
15	11/30	土	芋井社会会館大掃除、クラフト、すいとん作り、閉講式	76
合計				1,005

▼1回は、芋井地区住民自治協議会の西澤会長・羽田さん、長野市芋井支所の西沢支所補佐、地主の和田さん、葛山(夢)ドリームプロジェクトの峰村さんに参加いただき、ご挨拶を頂戴しました。

▼1回の活動で、長野市環境パートナーシップの視察を受け入れました。

▼9回・14回は、地域おこし協力隊の岸さんのご参加をいただきました。

活動日外の活動内容・参加人数

活動内容	開催日・参加した日	人数
●活動をサポートする内容		
特別企画「リンゴの木の下の草刈り摘果・草刈り」「調理用のジャガイモ収穫と田んぼへの電気柵設置、リンゴの最終摘果、地域まるごとキャンパスの高大生オリエンテーションと水浴び、ながのTVの番組取材」「マルチ敷・手打ちうどん」「田舎時間満喫TIME(高大生オリエンテーション、バーベキュー、天空カフェ&バー)」「リンゴ(秋映)収穫と畑の草取り」	6/30、7/28、8/11、8/25、10/5	76
機関会議(役員会、運営スタッフ会議)	3/16・17、8/11、11/2、11/30、12/15	66
事前準備等(耕耘作業、作付準備、牛糞堆肥運搬、小屋のペンキ塗り、芋井地区住民自治協議会等訪問、リンゴジュース配布他)	2/15、2/26、3/30、4/6、4/13、4/17、4/19、5/3、5/11、5/24、7/14、8/2、8/4、8/10、8/22、8/31、9/5、9/8、10/13、10/21、11/17、11/24、12/12、12/15	71
●地域貢献活動		
広瀬地区一斉清掃	4/6、6/15、11/16、12/1	70



援農ボランティア（剪定枝の片づけ、梨の収穫手伝い、リンゴ草刈り、フジ収穫、他）	3/30、8/30、11/23・24	32
市道・農道の草刈り、遊休農地・芋井社会会館草刈り等	8/8、10/13	2
●イベント参加等		
地域まるごとキャンパス実行委員会 ※団体説明会、学生説明会、学生交流会	2/3、5/5、5/16、5/31、7/13、7/20、12/1	16
ながのボランティア・市民活動ネットワーク ※月例情報市場・総会・ささえあい応援金公開審査委員	3/20、4/10、4/14、5/15、6/15、7/17、8/21、9/25、10/16、11/20、12/18	11
芋井地区住民自治協議会 ※いもいりビングらば、草刈りバスターズ・養成講座	5/24、6/9、8/23、10/26、11/16	6
ながの子ども・子育てフェスティバル実行委員会 ※子育てフェスタ	8/28、10/27、12/17	5
ふれあい祭 秋 2024 実行委員会 ※ふれあい祭 秋 2024	10/21	4
長野地域子どもカフェプラットフォーム ※全体会、研修等	7/12、10/7、11/27	3
長野県共同募金会 ※第13回赤い羽根全国ミーティング In 信州	7/3	3
長野県みらい基金 ※少子化とこどもの居場所～地域で支える子育て～	11/22	1
長野県 NPO センター ※草刈りに関する交流会	2/4	1
長野市ボランティア連絡協議会 ※市民会議	12/14	1
ながの協働ねっと ※総会	5/31	1
2024 長野のこども白書 ※2024 長野のこども白書発行記念講演会	7/7	1
東海大学 ※活動の取材	7/25	1
長野市子ども未来部 ※子どもの居場所作り講座	7/4	1
ながの環境パートナーシップ会議 ※総会	6/27	1
合計		373

マスメディア

回	日付	曜日	媒体	内容
1	3/20	土	週刊長野	2024 年度参加者募集・寄付金募集
2	3/21	木	長野市民新聞	2024 年度参加者募集・寄付金募集
3	8/6	火	長野市民新聞	10 周年記念誌発刊
4	8/29	木	長野市民新聞	高大生オリエンテーション
5	12/4	水	信濃毎日新聞	地域まるごとキャンパス報告会
6	12/14	土	長野市民新聞	芋井地区住民自治協議会表敬訪問

芋井地区のいもい農場が、全国的な振興奨励賞を受賞した。記事には、農場の活動や地域貢献について詳しく紹介されている。

天空の里いもい農場
24年度参加者と
寄付金を募る

芋井地区のいもい農場は、24年度参加者と寄付金を募る。記事には、農場の活動や地域貢献について詳しく紹介されている。

食糧体験を「一緒に」

食糧体験を「一緒に」実施する。記事には、食糧体験の意義や実施方法について詳しく紹介されている。

10年の歩み 記念誌に

10年の歩み 記念誌に。記事には、10年間の歩みや記念誌の内容について詳しく紹介されている。

中山間地活性化策は
高校生が芋井で公開討論

中山間地活性化策は、高校生が芋井で公開討論。記事には、活性化策の議論や議論の様子について詳しく紹介されている。

若者のアイデア地域に元氣

若者のアイデア地域に元氣。記事には、若者のアイデアが地域に元氣をもたらしている様子について詳しく紹介されている。



情報発信

芋井地区のファンが増えることを願って、さまざまな媒体を通じ、活動内容を広く細かく、そして、楽しい様子を発信しました。



投稿数 70 記事（前年度 71 記事）

2014年3月21日にブログ（goo）を開設。活動内容のさらなる透明化を図るために、2018年1月15日、日本財団が運営するブログ（canpan）に変更しました。変更後、閲覧数が大幅に増加し、2023年10月に50万ページビュー到達、2025年1月に67万ページビューを超える閲覧がありました。

facebook

いいね！数 393 人（前年度 375 人）

投稿 103 記事（前年度 96 記事） 1 投稿当たりの平均閲覧数 90 人



フォロワー数 117 人（前年度 99 人）

投稿 5 記事 1 投稿当たりの平均閲覧数 58 人



投稿数 2 動画 視聴数 84 回

収穫祭で上映した活動報告動画や草刈の様子を YouTube で公開しました。

メールマガジン

発行数 16 号

参加者・ステークホルダーに向けて、活動に関する諸連絡と BLOG 更新情報、芋井地区の情報発信のために発行しました。



オープンチャット「みんなのひろば 2024」登録人数 40 人

参加者・ステークホルダーに向けて、活動に関する諸連絡と BLOG 更新情報、芋井地区の情報発信のために活用しました。運営スタッフも情報発信の一端を担い、調理方法や、芋井地区の風景、現地の積雪情報発信等、タイムリーなコミュニケーションができました。



発行数 5 号（通算 98 号）

地域・ステークホルダーに向けて、活動内容の情報共有のために発行しました。圃場周辺地区（広瀬・洞・新屋・百舌原・岩戸・清水・陽光台）に全戸配布（91 世帯）。その他の地区には、回覧板を通じて、活動内容の周知を行いました。



ながの推し活プロジェクト

長野県共同募金会による使途選択募金「ながの推し活プロジェクト」で全国 18 人から 115,300 円の募金が集まりました。その資金を活用して、地域まるごとキャンパスを通じて高大生を巻き込んだ楽しい活動を組み立てました。

長野県立大学・長野県立篠ノ井高校、長野女子高校、市立長野高校から 10 人の参加登録があり、延べ 30 人とともに活動を推進しました。



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース
はねっと



寄付いただいた皆さま（順不同・継承略）

鋤柄 典明・池田 茂・羽田 一郎・中原 元彦・北堀 雄介・坪井 理剛・齋藤 由美子・藤原 佳枝・西沢 和宏・阿部 今日子・吉田 喜美夫・西濱 崇博・松山 晃伸・寺澤 順子・松木 洋二・込山 哲也・松井 明子・白澤 靖男、匿名の皆さま



活動のまとめ

安全な場の運営を第一に考え、ボランティア団体としてできる事で、「できる人が、できる時に、できること」で食農体験活動を実施し、1,000人を超える人が芋井広瀬地区に集まりました。また、地域とのつながりを深めるために、芋井地区で開催されたイベントや活動を紹介するさまざまなイベントに参画し、地域や諸団体とのつながりを深めました。

1 楽しい食農活動を実施します。



参加者が活動に主体的に関わり、準備から片付けまで、場を作ることに参画しました。それぞれ暮らしに生きる知恵を得る機会になり、「参加して良かった」「楽しかった」という声がたくさん寄せられました。たくさん声は、参加者の声で活動を可視化する「参加者ともに」で紹介を行いました。

長野県環境部が進める信州環境カレッジ地域講座として、東海漬物株式会社の協力を得て、通算4回目のぬか漬け学習会を開催しました。ぬか漬けの発酵の世界を知ると同時に、野菜の消費方法を学ぶ機会になりました。(写真右：講師を務めた東海漬物の今村さん(甲信越営業所所長・2級漬物製造管理師))



芋井地区住民自治協議会や山楽会、一般社団法人ながの移動販売つなぎ局などとの連携で、充実した企画を実施しました。天空カフェに協力いただいたデリナカズミ様のキッチンカー出店では、地域の販わい創出につながりました。(写真左：キッチンカーの前で行列を作る参加者ら)

2023年度に10周年を迎えたことを記念して、10周年記念誌を発行しました。記念誌は、芋井地区の回覧板配布と、ステークホルダーへ配布をしました。また、長野県立図書館の郷土資料として保管されました。(写真右：10周年記念誌)



2 活動を社会貢献につなげます。



地域の農道清掃や和田農園等の援農ボランティアに、長野県青少年サポーターとサポーターでない参加者ごちゃまぜで、のべ10日間、104人が農道や市道の清掃・草刈り・収穫ボランティアなどに取り組みました。(写真左：農道清掃)

「田舎時間満喫 TIME (高大生オリエンテーション、バーベキュー、天空カフェ&バー)」を開催しました。その中で、地域まるごとキャンパスを通じて参加をしている高校生をパネラーに、高校生が考える「高大生が中山間地域での居場所作りを通じて考える『地域活性化』」をテーマとしたパネルディスカッションを実施しました。(写真右：パネラーの高校生)



第13回赤い羽根全国ミーティング In 信州 (パネラー派遣・ブース出展)、第5回ながの子ども・子育てフェスティバル (ブース出展)、NPO カフェまんまる×ながの地域まるごとキャンパス活動報告会 (ブース出展)、長野市ボランティア活動市民会議 (パネラー派遣) で、活動の情報発信を行いました。(写真左：ローカルSDGsの事例発表でパネラーを務めた事務局の西沢)

「令和6年度あしたのまち・くらしづくり活動賞 (主催・公益財団法人あしたの日本を創る協会、NHK、読売新聞東京本社など)」に応募を行いました。全国197の応募団体の中から、振興奨励賞を受賞しました。

(写真右：芋井地区住民自治協議会・長野市芋井支所へ表敬訪問)



持続可能な農業の実践を目指して

有機肥料活用の経過

自然に近い環境の中で持続可能な農業が営めるよう、できるだけ化学肥料や農薬に頼らず、有機肥料の施肥を実施しています。2012年から牛糞堆肥の施肥を開始し、2015年から牛糞堆肥の補完として米ぬかの施肥、2016年からコンポストを導入して生ゴミを堆肥化して活用しています。

牛糞堆肥について

牛糞堆肥は、三村牧場さん（松本市波田町）から提供いただいたものを使用しています。この牛糞堆肥は、コープ長野稲里店やコープ安曇野豊科店、塩尻青果集果センターなどから排出される食品残さ（生ゴミ）を処理して作った発酵促進剤を牛糞に混ぜて、1年間発酵させて作られます。この牛糞堆肥活用は、運搬で手間暇がかかりますが、食品を無駄なくリサイクルする一端を担っています。



コープ長野稲里店の生ゴミ処理機
「ゼロワンダー」外観（左）と内部（右）



三村牧場の牛



完熟サラサラの牛糞堆肥

会員・寄付・ご支援者一覧

※敬称略・順不同

個人正会員	五味 美穂子 / 山崎 政子 / 西沢 和宏 / 鋤柄 典明 / 谷川 一郎 / 浦中 綾子 / 清水 綾子 / 北原 和井 / 松木 洋二 / 滝澤 孝一 / 北堀 雄介 / 福田 裕久
賛助会員	山楽会（団体）
ご支援者の皆さま	和田 蔵次（地主・農業支援、他）/ 芋井地区住民自治協議会（後援・会場）/ 林農園（農業支援、他）/ 長野市芋井支所（広報協力・地域おこし協力隊）/ 山口 計（地主）/ 三村牧場（牛糞堆肥）/ コープながの（コープサークル補助）/ 認定特定 NPO 法人フードバンク信州（食材提供）/ 信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム（食材提供、他）/ 窪田（刈払い機）/ 精神保健ボランティア「ホワイトナッツ」（野菜提供・広報協力）/ 篠ノ井忠富農園 Smile Farm（野菜提供）/ ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク（情報発信）/ 長野県共同募金会（助成金）/ 関東農政局消費生活課（広報協力）

パートナーシップ

加盟団体等	信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム / 長野市ボランティア連絡協議会 / 長野市環境パートナーシップ会議 / いもいリビングらぼ / ながの協働ネット
-------	----------------------------------------------------------------------------------

アイデンティティ



天空の里 いもい農場

食農体験活動の内容の具現化に合わせて、「農作業で、土に親しみ、農機具を大切に使いながら継続した農業体験を営む」をテーマにデザインをしました。

デザイン：(株)マルサンエ芸 字：渡邊 淳子 様 「2016年度くらしささえあい応援金」を活用して作成。



いもしとジャガイモの妖精...

天空の里 いもい農場のキャラクター“くるりほ”が特徴の、いもしとジャガイモの妖精「くるりほ」です。たまに畑や田んぼに遊びに来て、田畑を荒らす厄介者ですが、自然と共生する環境の中で実施している食農体験を、「みんな楽しそうに参加しているかな？」と、陰から見守っています。どうぞ、よろしく！



問い合わせ

代表 浦中 綾子

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田 1140-1

天空の里 いもい農場 運営事務局（西沢）

TEL 090-9358-3286 Mail imoi.hirose@gmail.com

Facebook <https://www.facebook.com/imoi.hirose>

Instagram <https://www.instagram.com/imoi.hirose/>

BLOG <https://blog.canpan.info/imoi/>



メール



ブログ&Facebook
Instagram

「古くから神々の信仰で多くの人々が訪れていた戸隠や飯綱のふもとに位置する芋井地区は、
たくさんの神々が住む『天空』と呼ばれていた・・・」

長野県内でも、芋井地区は、群を抜いて多くの神社や石仏が存在しています。その歴史ある場所、すばらしい景観の山里に位置する農場であることから、“天空の里 いもい農場”と命名しました。